

事後評価調書

【道路事業】

山陰近畿自動車道
(香住道路・余部道路)

県土整備部
土木局 道路街路課

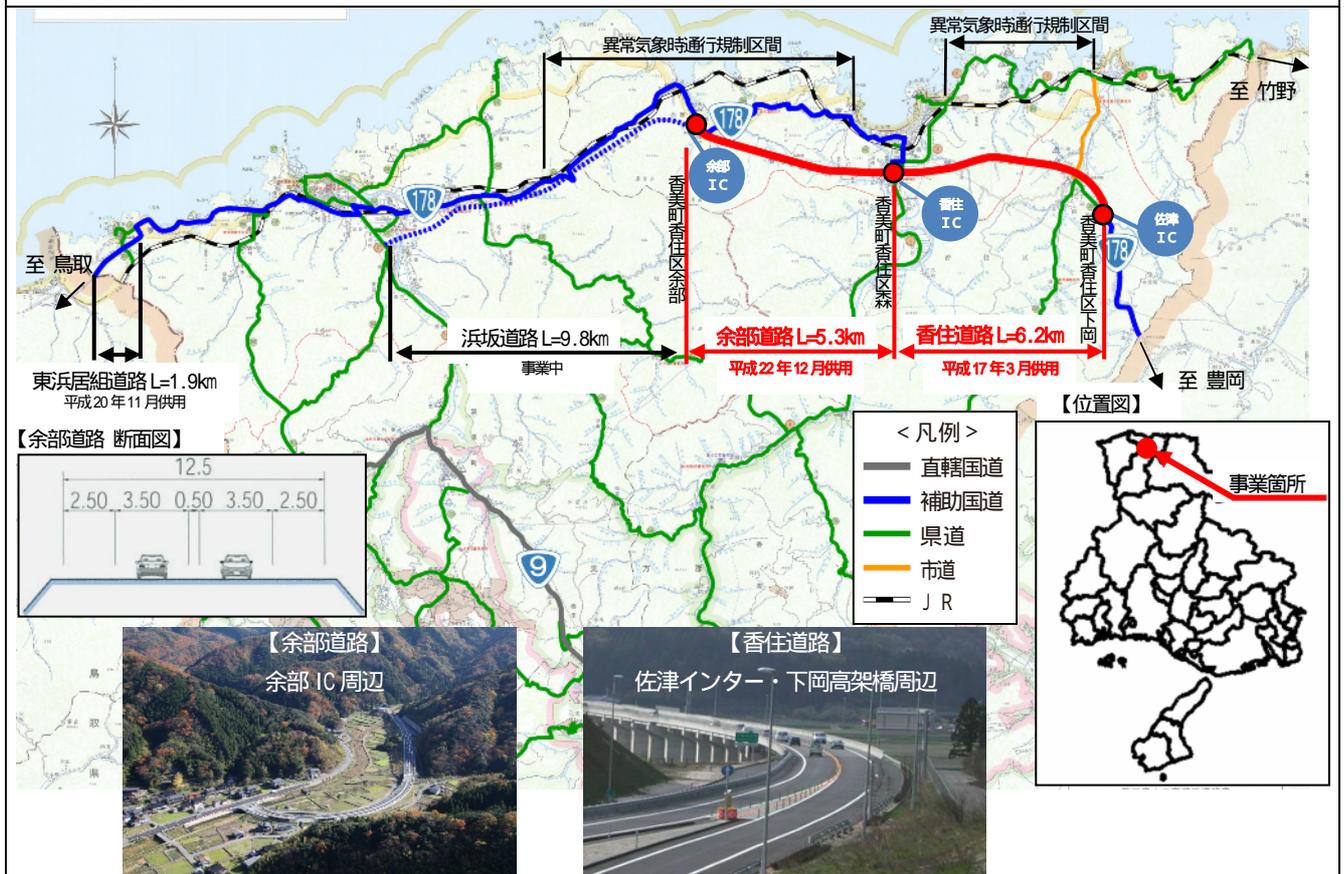
事後評価調書

部課室名	県土整備部土木局 道路街路課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路街路課長 田中 剛 (副課長兼国道係長 多田 欣也)	内線	4362 (4374)
------	-------------------	---------------------	---------------------------------	----	----------------

事業種別	道路事業	事業名	一般国道 178 号 香住道路・余部道路		
事業区間	香住道路：香美町香住区下岡～森 余部道路：香美町香住区森～余部				
事業期間	計画 (再評価時)	香住道路：H6～16年度 余部道路：H12～22年度	事業費 (用地補償費)	計画 (再評価時)	香住道路：約 335 億円(56 億円) 余部道路：約 227 億円(7 億円)
	実績	香住道路：H6～16年度 余部道路：H12～22年度		実績	香住道路：約 323 億円(54 億円) 余部道路：約 226 億円(7 億円)
完了年月	香住道路：H17 年 3 月 余部道路：H22 年 12 月		過去の評価	香住道路：平成 15 年度 再評価 余部道路：平成 21 年度 再評価	

事業目的	事業内容
<p>広域高速道路ネットワークの形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 本事業は、高速道六基幹軸の日本海沿岸軸の一部、さらには、環日本海地域における交流を強化する地域高規格道路「山陰近畿自動車道（鳥取豊岡宮津自動車道）」の一部区間として、広域高速道路ネットワークを形成する。 <p>地域活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 高速道路空白地帯である日本海沿岸地域において、隣接生活圏への移動時間を短縮することで、交流の促進、産業の活性化、観光の振興等、地域の自立的、主体的な活動を支援する。 <p>地域の安心・安全の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 本事業は、異常気象時通行止め区間、幅員狭小区間、ヘアピン等の線形不良区間、急勾配区間等を有する旧道の悪条件を解消するとともに、3次救急医療機関へのアクセス性向上により地域の安心・安全の向上を図る。 	<p>【延長】自動車専用道路 香住道路 6.2km 余部道路 5.3km</p> <p>【計画幅員】 香住道路 2車線 車道 7.0m 余部道路 2車線 車道 7.0m</p> <p>【計画交通量】 香住道路 12,300 台/日 余部道路 9,200 台/日 北近畿豊岡自動車道の全線供用等、周辺道路の整備が進んだ状態での将来交通量</p> <p>【現況交通量】(H23.12.7 観測) 香住道路 5,700 台/日 余部道路 4,100 台/日</p> <p>【負担割合】 国：5.5/10 県：4.5/10</p>

事業概要図

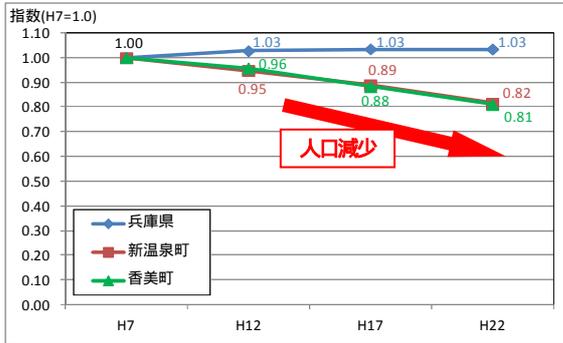


事業を取り巻く社会経済情勢等の変化

人口、自動車保有台数の推移（新温泉町・香美町）

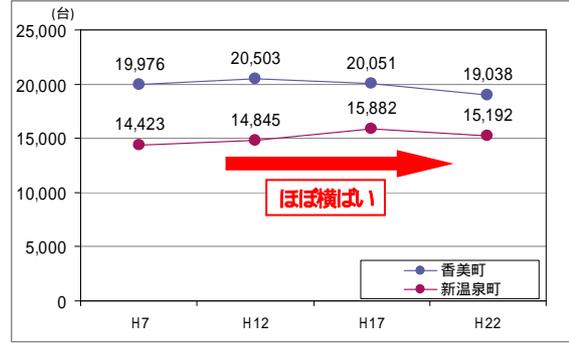
・人口は減少傾向であるが、自動車保有台数はほぼ横ばいであり、自動車交通への需要は変わっていない。

人口の推移（平成7年を1.0とした場合）



資料：国勢調査

自動車保有台数の推移



資料：兵庫県統計書

想定した整備効果等

整備後の状況

【直接効果】

- 1 交通の円滑化
- (1) 移動時間の短縮

本道路の供用により、旧道に比べ、移動時間が18分短縮された。（31分 13分）
道路利用者は、「移動時間の短縮」の効果を实感している。

移動時間および平均速度の変化（佐津IC～余部IC）



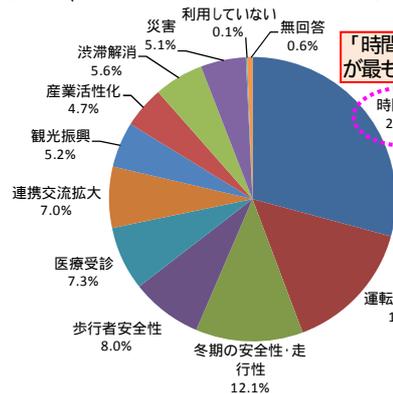
資料：旅行速度調査（H24年1月 朝ピーク東向き（供用前 H22年12月、供用後 H23年3月）

ヒアリング調査結果（平成24年7月～10月実施）

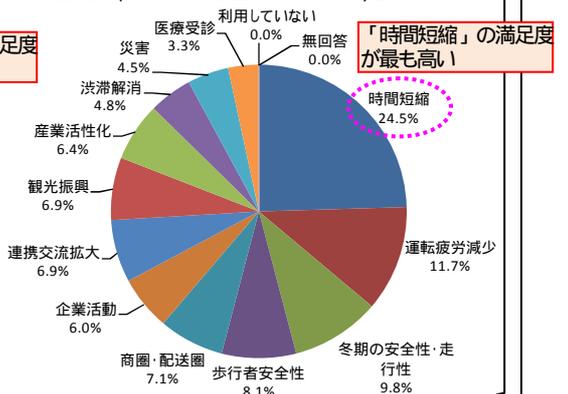
地元住民：通勤時間が短縮され、特に冬の通勤が早くなり便利になった。
買い物客：豊岡へ簡単に買い物が行けるようになり、買い物回数が増えた
地元企業：業務で豊岡へ行くが、移動時間が短縮され、非常に便利になった。

アンケート調査結果：香住道路および余部道路について満足する項目

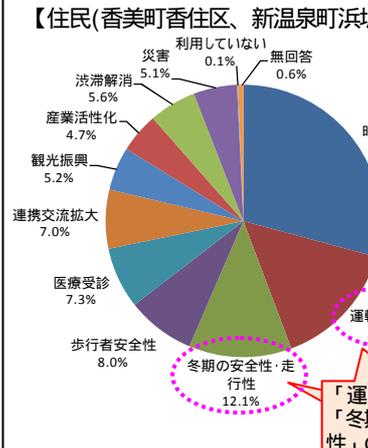
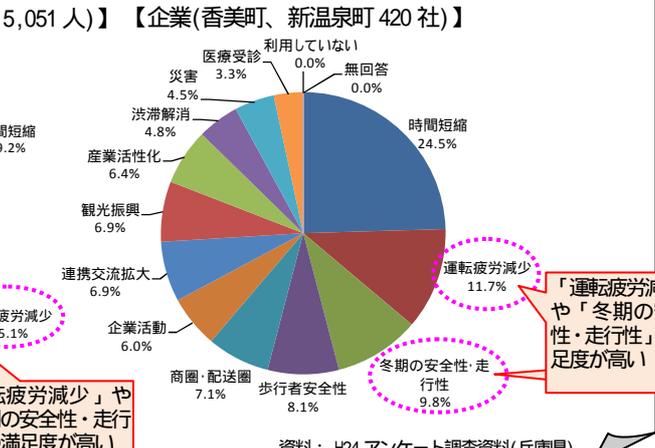
【住民（香美町香住区、新温泉町浜坂5,051人）】



【企業（香美町、新温泉町420社）】



資料：H24 アンケート調査資料（兵庫県）

想定した整備効果等	整備後の状況																																																						
<p>【直接効果】</p> <p>1 交通の円滑化 (2) 走行性の向上</p>	<p>旧道は、幅員狭小の上、線形不良や急勾配区間が多く、また、冬期は路側の堆雪ですれ違いが困難であったが、本道路の整備により走行性、安全性が著しく向上した。高規格の自動車専用道路であるため、走行による疲労軽減や救急搬送時の振動等の軽減、地域主要産業である農水産物等を荷傷めすることなく搬送できるなど、地域産業の活性化に大きく寄与している。</p>  <p>旧道は幅員狭小区間、急勾配区間、急カーブ等が多い。</p> <p>香住道路・余部道路は線形も良く、幅員も広い。</p> <p>至鳥取 至豊岡</p> <p>余部道路 (平成22年12月12日開通) L=5.3km 香住道路 (平成17年3月27日開通) L=6.2km</p>																																																						
<p>【写真】</p>  <p>急カーブが連続</p>	<p>【写真】</p>  <p>幅員が狭く、冬期はすれ違いが困難</p> <p>【写真】</p>  <p>峠部は視界が悪く危険</p>																																																						
<p>ヒアリング調査結果</p> <p>病院：脳関連や骨折等の患者の搬送は振動が良くないため、患者への負担は大きく軽減された</p> <p>消防：救急搬送時に積雪を心配することがなくなった。</p> <p>小売店：直線的で走行性が良いため、ビン類等を円滑に搬送できるようになった。</p>																																																							
<p>アンケート調査結果：香住道路および余部道路について満足する項目</p> <p>【住民(香美町香住区、新温泉町浜坂 5,051 人)】 【企業(香美町、新温泉町 420 社)】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="430 1612 798 2060">  <table border="1"> <caption>住民満足項目</caption> <tr><th>項目</th><th>割合</th></tr> <tr><td>時間短縮</td><td>29.2%</td></tr> <tr><td>冬期の安全性・走行性</td><td>12.1%</td></tr> <tr><td>運転疲労減少</td><td>15.1%</td></tr> <tr><td>歩行者安全性</td><td>8.0%</td></tr> <tr><td>医療受診</td><td>7.3%</td></tr> <tr><td>連携交流拡大</td><td>7.0%</td></tr> <tr><td>観光振興</td><td>5.2%</td></tr> <tr><td>産業活性化</td><td>4.7%</td></tr> <tr><td>渋滞解消</td><td>5.6%</td></tr> <tr><td>災害</td><td>5.1%</td></tr> <tr><td>利用していない</td><td>0.1%</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0.6%</td></tr> </table> </div> <div data-bbox="813 1612 1468 2060">  <table border="1"> <caption>企業満足項目</caption> <tr><th>項目</th><th>割合</th></tr> <tr><td>時間短縮</td><td>24.5%</td></tr> <tr><td>冬期の安全性・走行性</td><td>9.8%</td></tr> <tr><td>運転疲労減少</td><td>11.7%</td></tr> <tr><td>歩行者安全性</td><td>8.1%</td></tr> <tr><td>商圏・配送圏</td><td>7.1%</td></tr> <tr><td>連携交流拡大</td><td>6.9%</td></tr> <tr><td>観光振興</td><td>6.9%</td></tr> <tr><td>産業活性化</td><td>6.4%</td></tr> <tr><td>渋滞解消</td><td>4.8%</td></tr> <tr><td>災害</td><td>4.5%</td></tr> <tr><td>医療受診</td><td>3.3%</td></tr> <tr><td>利用していない</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>0.0%</td></tr> </table> </div> </div> <p>「運転疲労減少」や「冬期の安全性・走行性」の満足度が高い</p> <p>「運転疲労減少」や「冬期の安全性・走行性」の満足度が高い</p> <p>資料：H24 アンケート調査資料(兵庫県)</p>		項目	割合	時間短縮	29.2%	冬期の安全性・走行性	12.1%	運転疲労減少	15.1%	歩行者安全性	8.0%	医療受診	7.3%	連携交流拡大	7.0%	観光振興	5.2%	産業活性化	4.7%	渋滞解消	5.6%	災害	5.1%	利用していない	0.1%	無回答	0.6%	項目	割合	時間短縮	24.5%	冬期の安全性・走行性	9.8%	運転疲労減少	11.7%	歩行者安全性	8.1%	商圏・配送圏	7.1%	連携交流拡大	6.9%	観光振興	6.9%	産業活性化	6.4%	渋滞解消	4.8%	災害	4.5%	医療受診	3.3%	利用していない	0.0%	無回答	0.0%
項目	割合																																																						
時間短縮	29.2%																																																						
冬期の安全性・走行性	12.1%																																																						
運転疲労減少	15.1%																																																						
歩行者安全性	8.0%																																																						
医療受診	7.3%																																																						
連携交流拡大	7.0%																																																						
観光振興	5.2%																																																						
産業活性化	4.7%																																																						
渋滞解消	5.6%																																																						
災害	5.1%																																																						
利用していない	0.1%																																																						
無回答	0.6%																																																						
項目	割合																																																						
時間短縮	24.5%																																																						
冬期の安全性・走行性	9.8%																																																						
運転疲労減少	11.7%																																																						
歩行者安全性	8.1%																																																						
商圏・配送圏	7.1%																																																						
連携交流拡大	6.9%																																																						
観光振興	6.9%																																																						
産業活性化	6.4%																																																						
渋滞解消	4.8%																																																						
災害	4.5%																																																						
医療受診	3.3%																																																						
利用していない	0.0%																																																						
無回答	0.0%																																																						

事業の効果の発現状況

想定した整備効果等

整備後の状況

【直接効果】

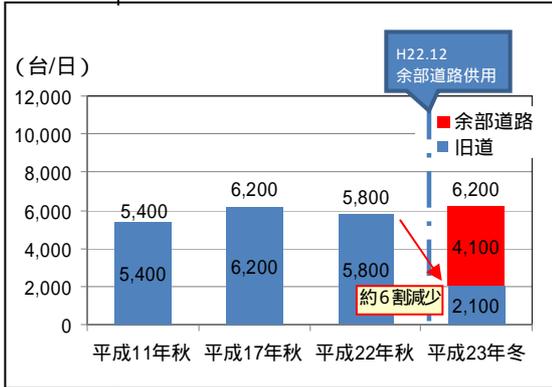
- 1 交通の円滑化
- (3)交通量的変化
(交通渋滞の解消)

本道路の供用により、旧道の自動車交通量は約6割減少し、香住区市街地の渋滞が解消した。

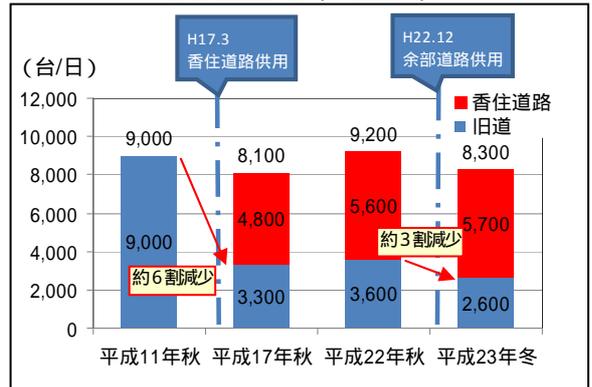
渋滞交差点解消プログラム(平成21~25年度)：香住区七日市交差点
最大渋滞長(国道178号東行き)100m 0m (H23年10月調査)

1日当たり交通量的変化

断面交通量推移(余部道路)



断面交通量推移(香住道路)

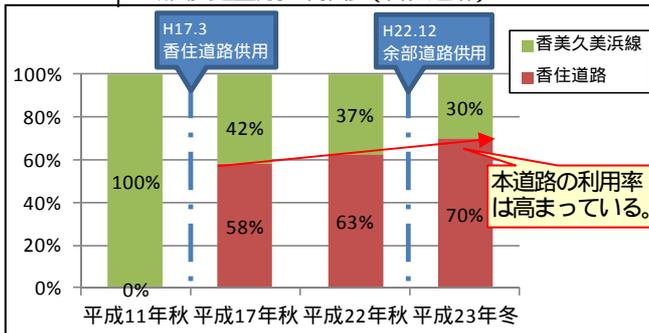


資料：道路交通センサス、H23年交通量調査資料(兵庫県)



香住道路断面 交通量分担率

断面交通量分担率推移(香住道路)



本道路は、地元住民の生活に密着した道路としても利用されている。

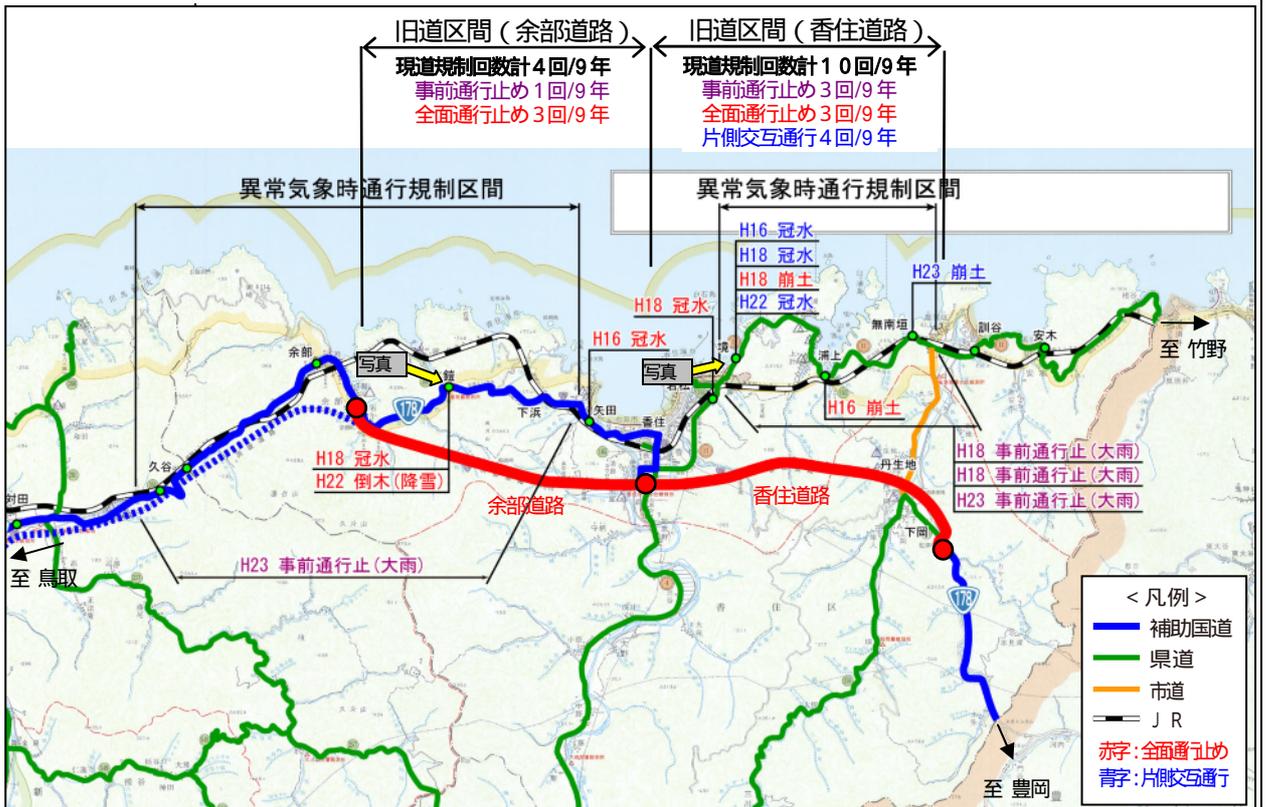
地元住民アンケート(香住町香住区住民918人)
・香住道路は、香住町香住区の住民の約95%が利用
・余部道路は、香住町香住区の住民の約7.3%が利用

資料：H24 アンケート調査資料(兵庫県)

資料：道路交通センサス、H23年交通量調査資料(兵庫県)

想定した整備効果等	整備後の状況
<p>【直接効果】</p> <p>2 安全安心の確保</p> <p>(1)防災機能の向上</p>	<p>本道路の整備により、旧道の異常気象時通行規制区間、旧道の災害発生箇所（過去9年間に通行規制が14回）を迂回することから、緊急輸送道路としての機能が確保された。本道路はこれまで、災害等による通行規制実績は無く、防災機能が向上した。</p> <p>【災害時の通行規制区間の解消】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本道路と並行する旧道は、過去9年間に計14回（延べ約265時間）規制している。（事前通行止4回、全面通行止め6回、片側交互通行4回）

災害発生箇所位置図（平成16～24年度）



ヒアリング調査結果

農 協：旧道区間では災害等が発生し、渋滞で搬送に時間がかかる場合があったが、開通後はそのようなことが無く、時間通りに搬送できて助かっている。

漁 協：旧道区間では落石などがあったが、今はそのようなことがなく、安心して搬送できている。また、災害時に複数の搬送ルートが選択できるので助かっている。

想定した整備効果等

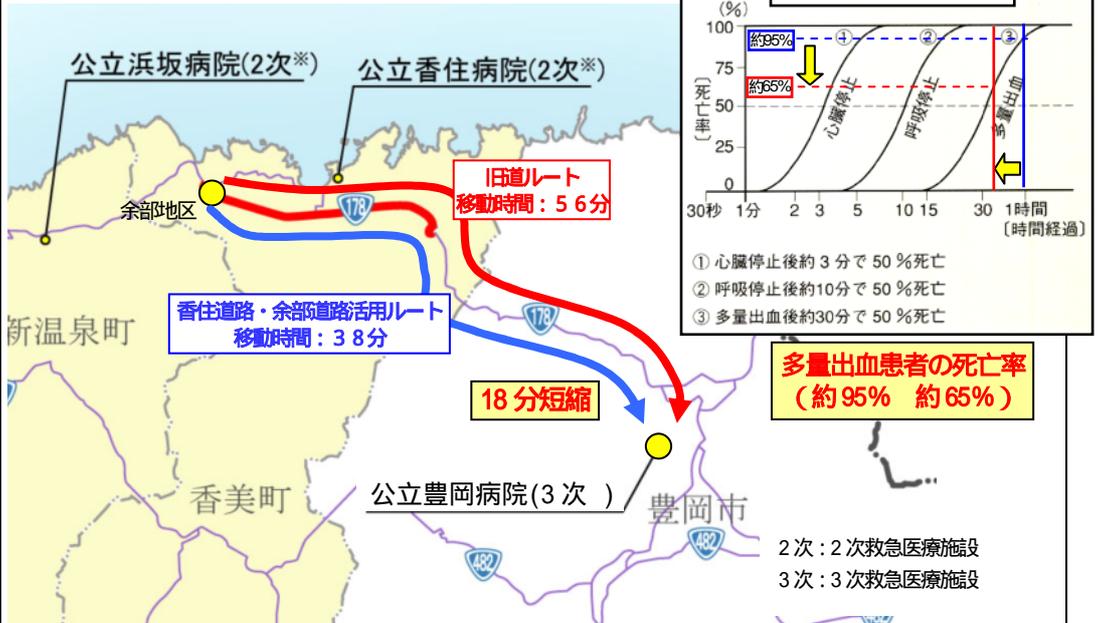
整備後の状況

【直接効果】

2 安全安心の確保
(2) 救急搬送時間の短縮

本道路の整備により、但馬地域唯一の3次救急医療施設である豊岡病院（豊岡市）への救急搬送時間が18分短縮された。
ドクターカーの移動時間が短縮されたことで、早期治療が可能となった。
本道の整備により、新温泉町がドクターカーの運行範囲となった。

新温泉町、香美町および但馬地域の医療施設



ドクターカー



ドクターヘリが悪天候などで運航できない場合に、医師と看護師を救急現場に運ぶことを目的とし、平成22年12月から運行を開始。

ドクターカーの出動件数(香美町・新温泉町) 単位：件

要 請 機 関	平成22年度	平成23年度	平成24年度
豊岡市消防本部	36	354	687
朝来市消防本部	14	132	198
但馬養父市消防本部	8	88	149
美方広域消防本部	31	138	197
小 計	89	712	1,231
そ の 他 地 域	1	3	0
合 計	90	715	1,231

資料：豊岡市消防本部HP
H22.12.15 運行開始、H24年度はH25.3.15 時点の件数

ヒアリング調査結果

病 院：香住道路などが供用し、新温泉町が豊岡病院のドクターカー運行範囲となった。
また、夜間や悪天候によりドクターヘリが飛ばない場合でも、ドクターカーの移動時間が短縮され早期治療が可能となった。
消 防：香住町・新温泉町相互の消防活動の応援が可能となった。
病 院：今後も高速道路が延伸されれば、県南地域から医師の応援を受けやすくなり、医師不足の問題が改善される。